

## サブプログラム 参加方法

### ◆現地参加の場合

ホテル日航福岡 5F しょうぶの間で開催いたします。(会場内定員 12 名)

現地参加の場合は座席数に上限がございますため、予めご了承ください。

### ◆WEB 参加の場合

本コンgresホームページ HOME 画面中央に掲載の「ハイブリッド開催のご案内」の WEB 参加方法の項目→「WEB 配信特設ページ」ボタンをクリックの上ログイン→日程表のページからサブプログラムの枠をクリックいただくとご参加いただけます。

## サブプログラム 内容詳細

2 月 22 日 (月) 18:30～19:30

### サブプログラム①若手 PD の集い

副題「MDSJ の未来への懸け橋～次世代への紡ぎ～」

#### 概要

「本サブプログラムでは MDSJ の次を担うべく若手ドクターと中堅ドクターが一堂に会し、今まさに感じているやりがいや抱えている苦悩を共有して、明日の MDSJ のあり方を語り合います。日常臨床や研究、留学などのアカデミックな内容から、オフタイムの過ごし方、あまり大きな声で言えないことも座談会形式で話し合います。チャット形式での参加もお待ちしています。」

#### テーマ

- ① Movement disorder 診療の未来はこうなる
- ② 全世代が MDSJ を盛り上げて発展させるためには
- ③ 若手におすすめの研究分野・留学先
- ④ 脳神経内科の上司あるある

2月23日(火) 13:50~14:50

## サブプログラム②リハビリテーション技師の集い

---

副題「最適の標準化への kick off」

### 概要

「パーキンソン病患者へのリハビリテーションは、有効性や必要性から多くの施設で実施されているものの、多様な臨床症状に加え、異なる病期や生活環境により“最適”が日々模索されている状況です。本サブプログラムでは、療法士や医師をはじめとしたパーキンソン病患者のリハビリテーションに携わる方々が一堂に会し、最新の知見のレクチャーに加えて、各施設における試みを共有することでパーキンソン病リハビリテーションの輪を広げる機会といたします。web を活用し、全国各地からの参加をお待ちしています。」

### テーマ

- ① 「パーキンソン病の理学療法 Up to date」岡田洋平先生（畿央大学大学院健康科学研究科／畿央大学健康科学部理学療法科／畿央大学ニューロリハビリテーション研究センター）
- ② 「先駆的施設における言語聴覚療法」中山慧悟先生（国立精神・医療研究センター病院）
- ③ 「先駆的施設における作業療法」保田由美子先生（順天堂大学附属浦安病院）
- ④ 「運動によるパーキンソン病進行抑制効果への期待」市川忠先生（埼玉県総合リハビリテーションセンター）
- ⑤ 質疑応答と他施設からの情報提供

2月24日(水) 10:00~11:00

## サブプログラム③PD 診療センターの集い 2月24日(水) 10:00~11:00

---

副題「PD チーム医療の発展のために必要なことは？」

### 概要

「このサブプログラムでは、それぞれの病院のそれぞれの形のチームでの PD 診療の形を共有し、よりよい PD 診療センターの在り方を探りたいと思っています。MDSJ で PD ナース教育セミナーを行っておりますが、今回院内認定 PD ナース鳥取医療センターモデルを参考に、これからの PD 診療に重要なチーム医療について皆さんと討議していきたいと思っております。ぜひチャットでの参加もお待ちしております。」

### テーマ

- ① 各施設・センターの紹介
- ② 鳥取医療センター 上田先生による院内認定 PD ナースについて
- ③ PD 診療において多職種連携チームでの問題点・課題についての討議
- ④ 今後のPD診療センターの集い継続に向けた課題や抱負